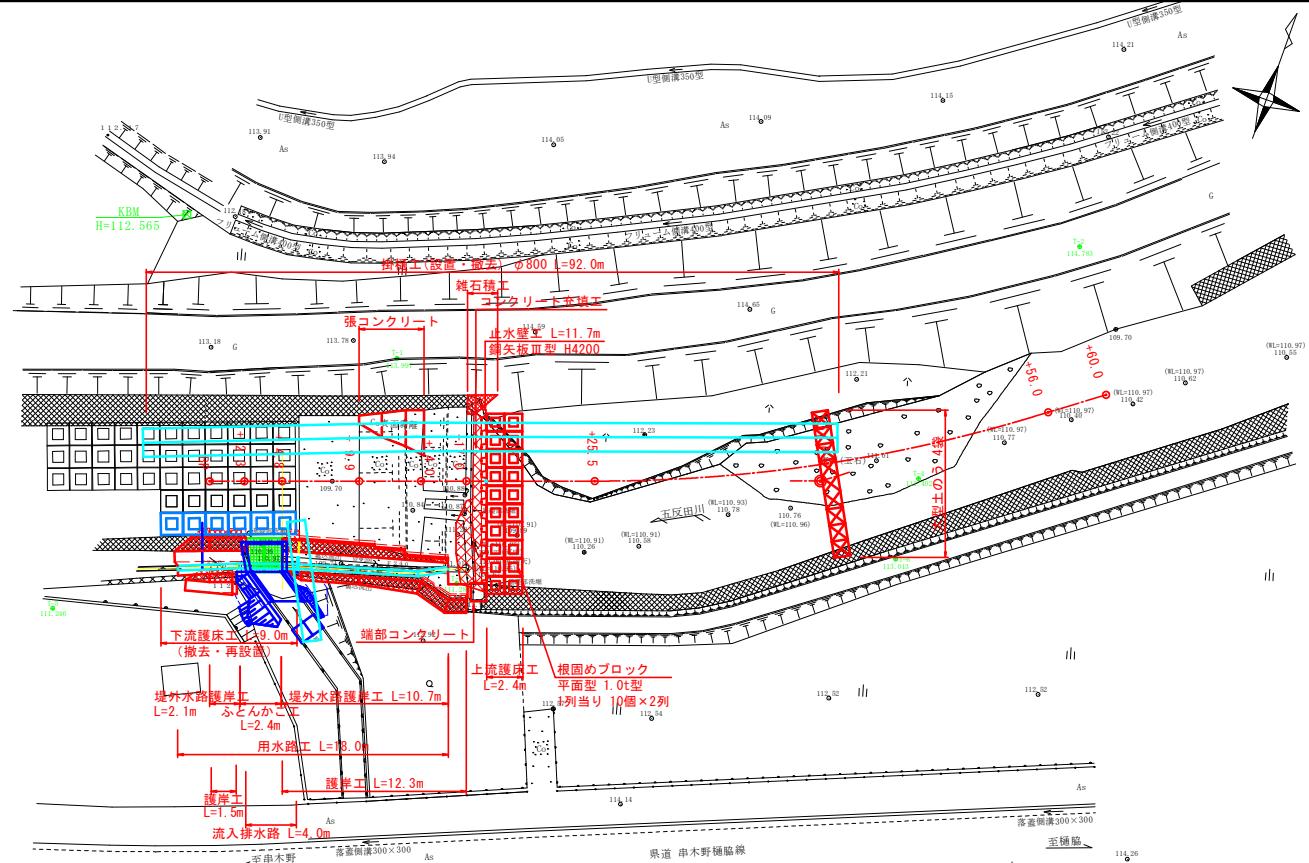
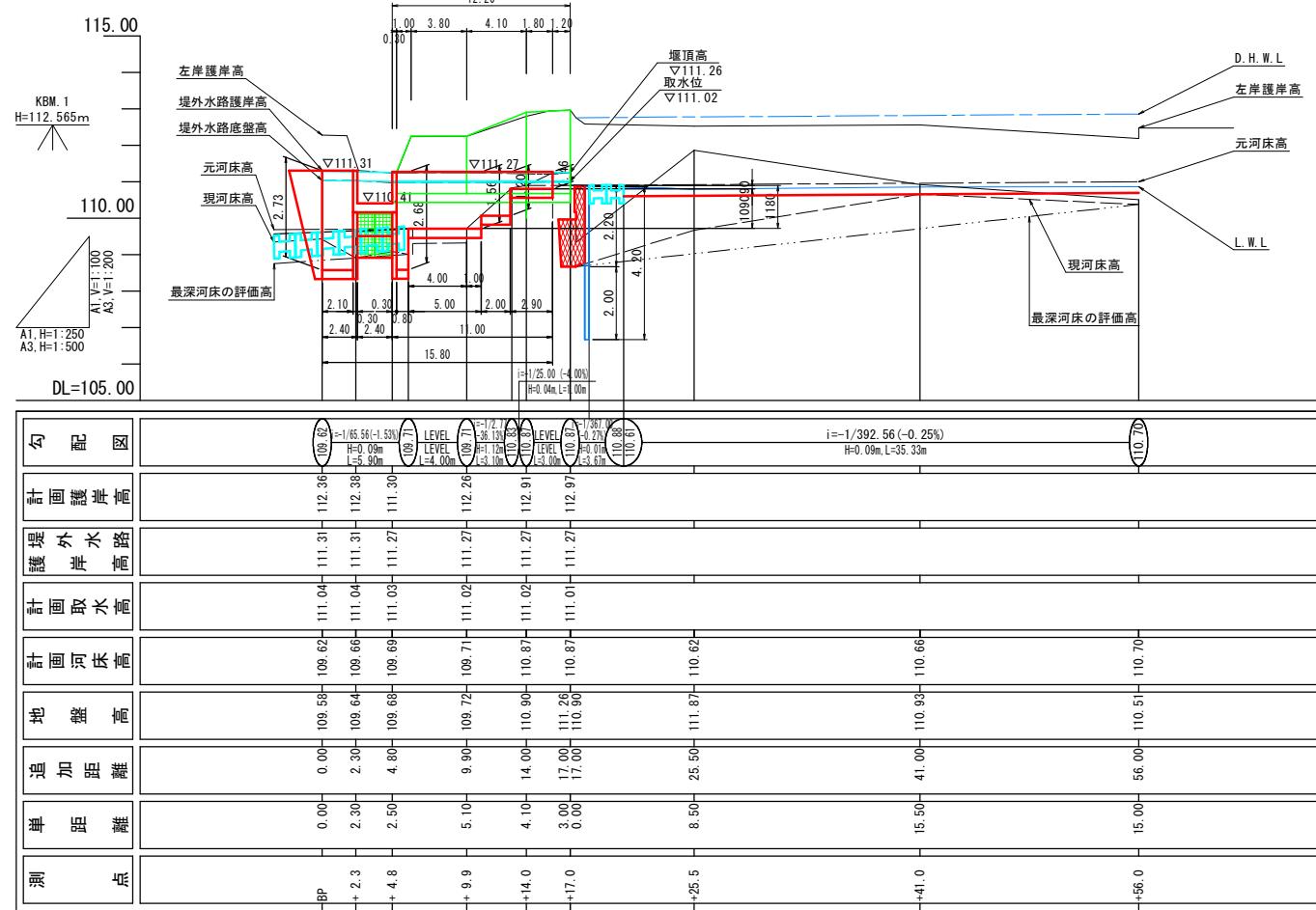


# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

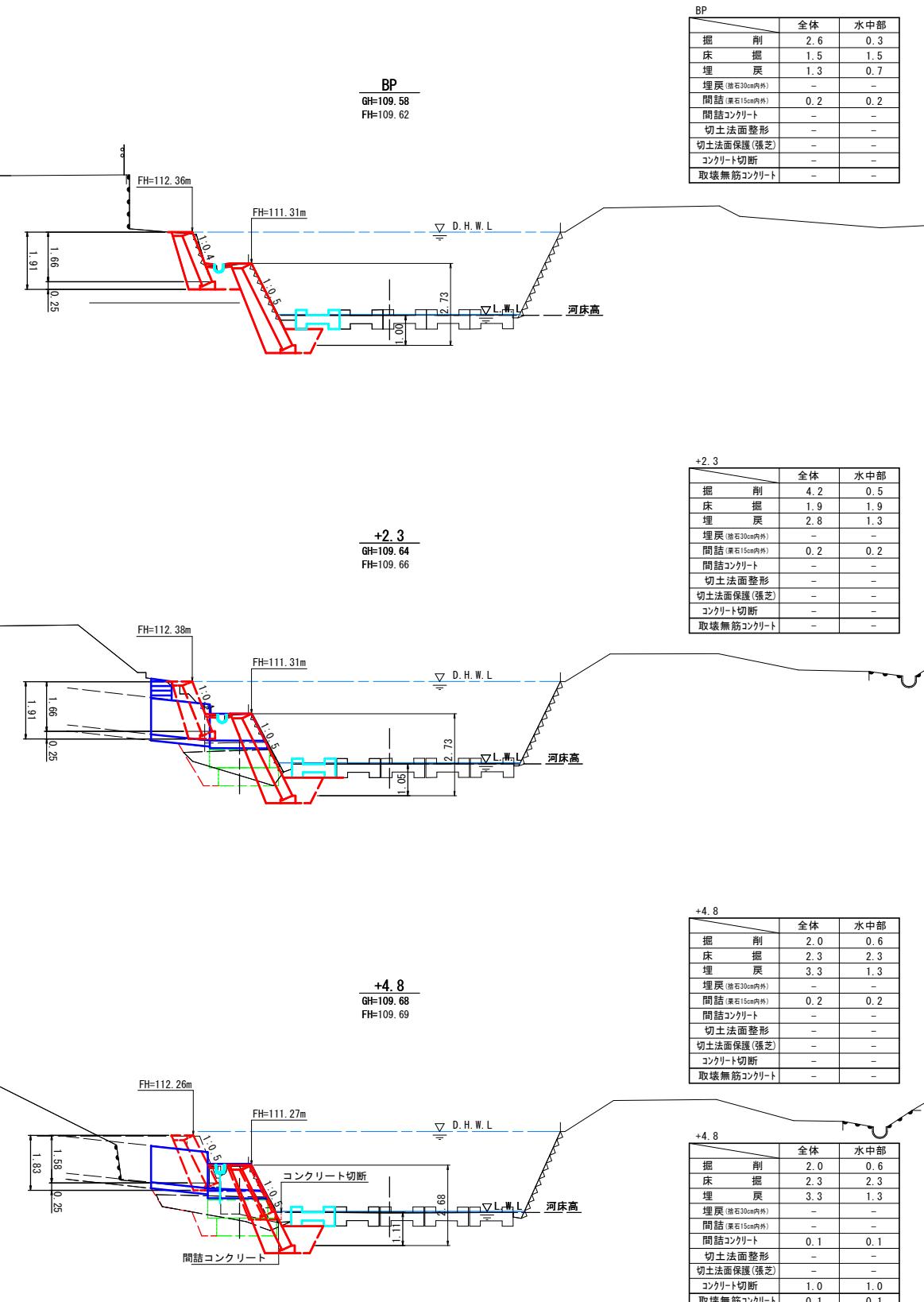
## 平面図 A1, S=1:250 A3, S=1:500



## 縦断図 A1, V=1:100;H=1:250 A3, V=1:200;H=1:500



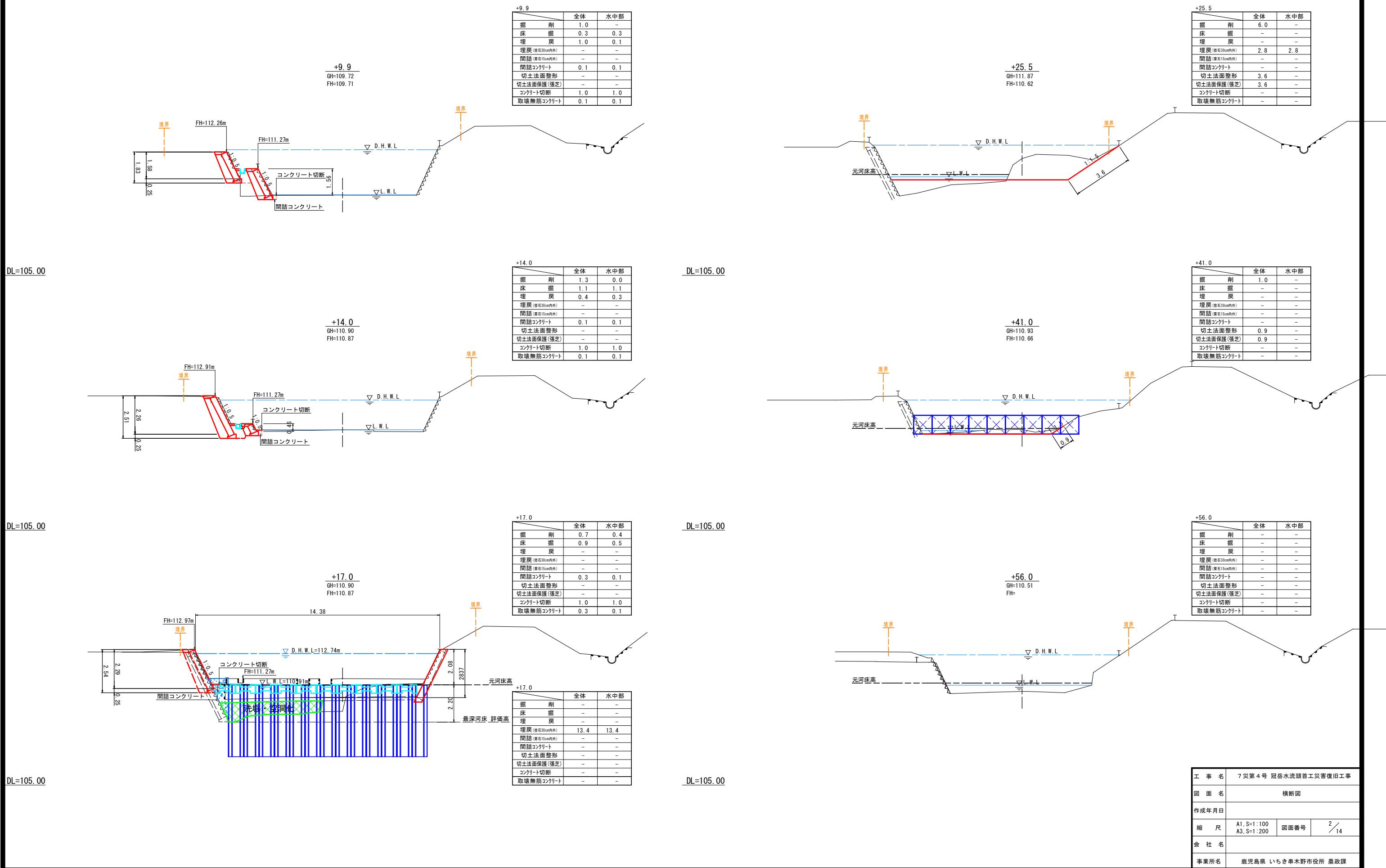
## 横断図 A1, S=1:250 A3, S=1:500



工事名	7災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	平面図・縦断図・横断図		
作成年月日			
縮尺	各図参照	図面番号	1 / 14
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

## 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

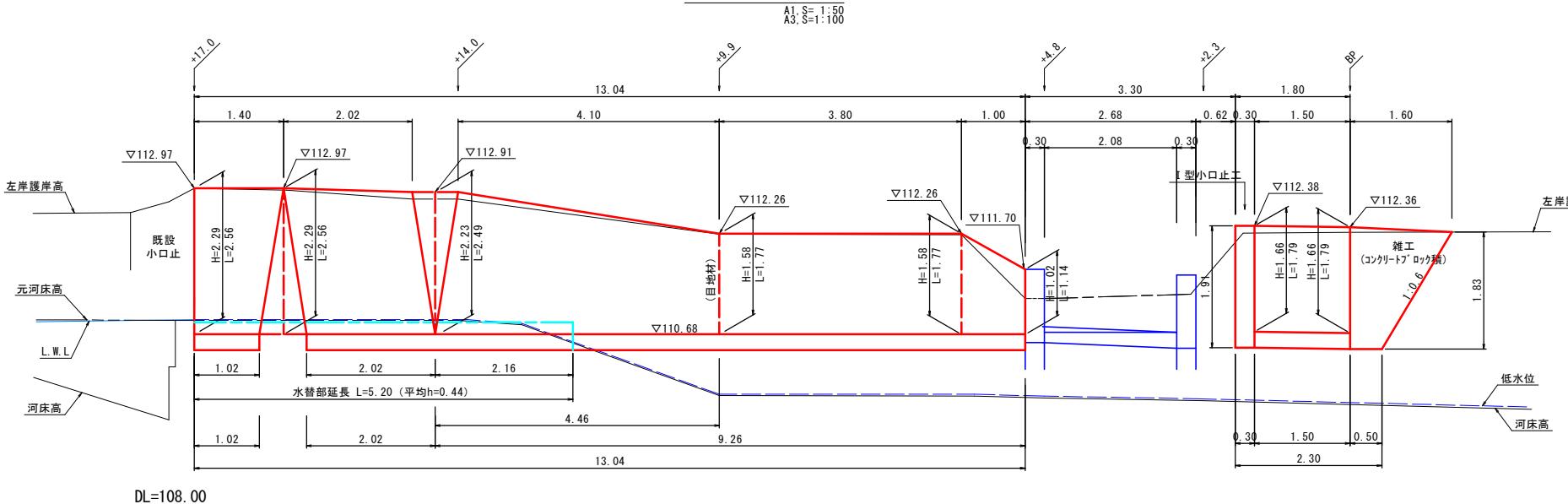
## 横断図 A1, S=1:250 A3, S=1:500



# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

## 護岸工

### 護岸工 展開図



### 護岸工 材料数量計算表 (全体)

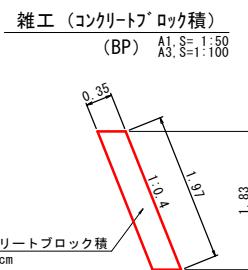
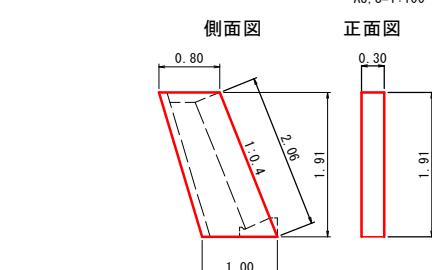
種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリートブロック積	控長35cm	$2.56 \times (1.02+1.40) / 2 + (2.56+2.49) / 2 \times 2.02 + (2.49+1.77) / 2 \times (4.46+4.10) / 2 + 1.77 \times 3.80$	=24.041	m <sup>2</sup>
計	コンクリートブロック積 控長35cm	$(1.77+1.14) / 2 \times 1.00 + 1.79 \times 1.50$	=4.140	m <sup>2</sup>
裏込材	RC-40	$24.041 + 4.140$	=28.181	m <sup>2</sup>
計	RC-40	$1.12 \times (1.02+1.40) / 2 + (1.12+1.08) / 2 \times 2.02 + (1.08+0.73) / 2 \times (4.46+4.10) / 2 + 0.73 \times 3.80$	=10.225	m <sup>3</sup>
目地材	瀝青繊維質 t=10mm	$(0.73+0.45) / 2 \times 1.00 + 0.76 \times 1.50$	=1.730	m <sup>3</sup>
I型天端工		$10.225 + 1.730$	=11.955	m <sup>3</sup>
II型天端工		$1.77 \times 0.35$	=0.620	m <sup>2</sup>
基礎工		$1.500$	=1.500	m
I型小口止工	コンクリート ロック積	$1.40 + 2.02 + 4.10 + 3.80 + 1.00$	=12.320	m
一般養生		$1.02 + 2.02 + 9.26 + 1.50$	=13.800	m
同上型枠	無筋構造物	$(0.80+1.00) / 2 \times 1.91 \times 2 + 2.06 \times 0.30$	=4.056	m <sup>2</sup>
雜工(コンクリート ブロック積)	ブロック積 控長35cm	$(0.50+1.60) / 2 \times 1.97$	=2.069	m <sup>2</sup>
同上構造物取扱	無筋構造物	$(0.50+1.60) / 2 \times 1.97 \times 0.35$	=0.724	m <sup>3</sup>

### 護岸工 材料数量計算表 (水替)

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリートブロック積	控長35cm	$0.21 \times 1.02 + 0.21 \times (2.02+2.16)$	=1.092	m <sup>2</sup>
裏込材	RC-40	$0.25 \times 1.02 + 0.25 \times (2.02+2.16)$	=1.300	m <sup>3</sup>
基礎工		$1.02 + 2.02 + 2.16$	=5.200	m

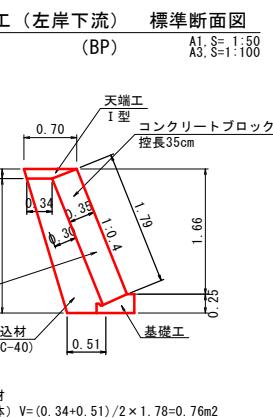
種別	規格	計算式	数量	単位
基礎ブロック	I型 500×250×2000 10.00/2.00	(参考重量: 326kg/2m) $10.00 / 2.00$	=5.000	個
目地材	瀝青繊維質 t=10mm	$0.25 \times 0.10 + (0.13+0.25) \times 1/2 \times 0.40$	=0.101	m <sup>2</sup>
基面整正		$0.500 \times 10.00$	=5.000	m <sup>2</sup>

種別	規格	計算式	数量	単位
基礎ブロック	I型 500×250×2000 10.00/2.00	(参考重量: 326kg/2m) $10.00 / 2.00$	=5.000	個
目地材	瀝青繊維質 t=10mm	$0.25 \times 0.10 + (0.13+0.25) \times 1/2 \times 0.40$	=0.101	m <sup>2</sup>
基面整正		$0.500 \times 10.00$	=5.000	m <sup>2</sup>



※ 天端工に使用するコンクリートは高炉セメントB種 18-8-20を標準とする。それ以外の使用コンクリートは高炉セメントB種 18-8-40を標準とする。

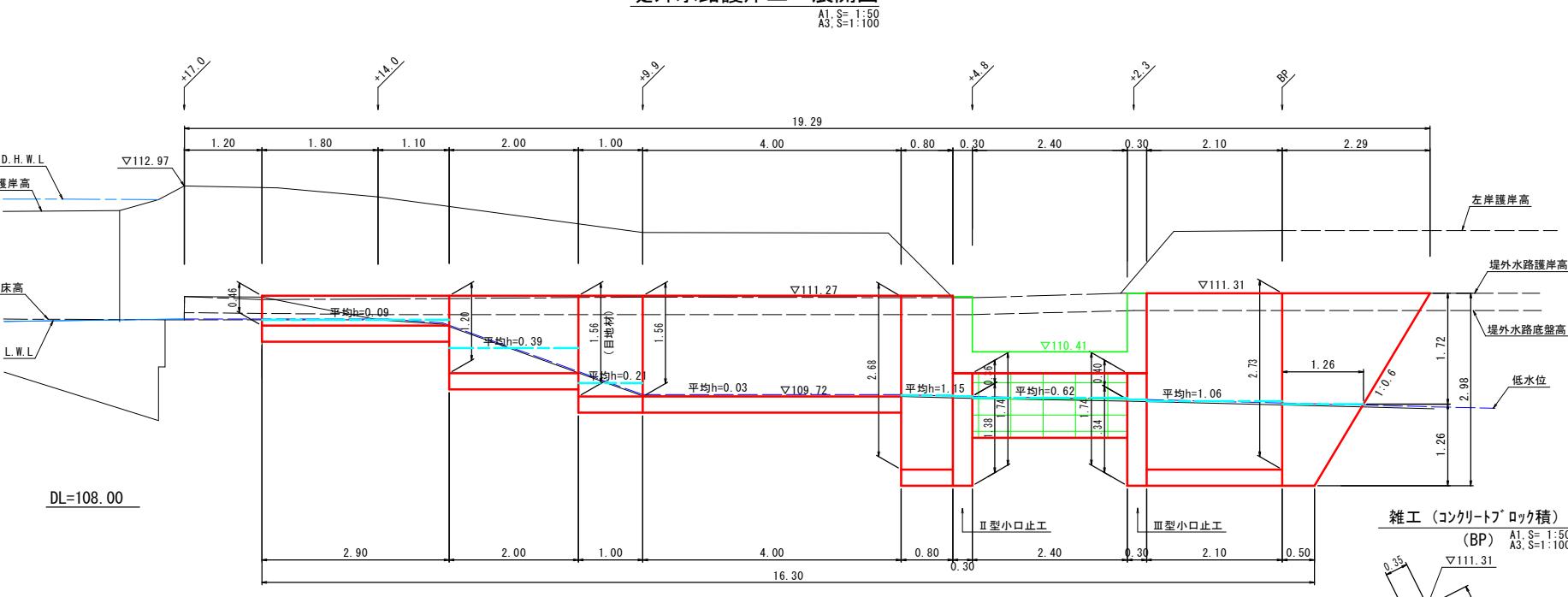
工事名	7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	護岸工		
作成年月日			
縮尺	各図参照 図面番号 3 / 14		
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		



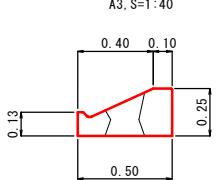
# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

## 堤外水路護岸工

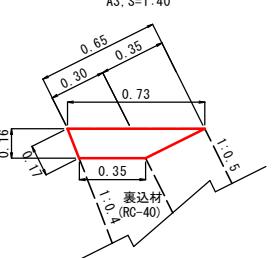
## 堤外水路護岸工 展開図



基 础 工  
A1, S=1:20



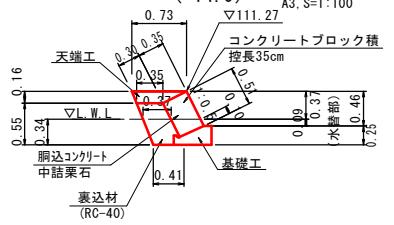
# 工 端 天



### 堤外水路護岸工 天端工 材料數量計算表

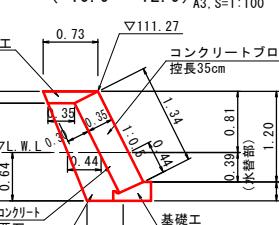
種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	無筋構造物 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.35+0.73)/2 \times 0.16 \times 10.00$ =0.864	0.86	m3
一般養生		コンクリート数量同数 $(0.35+0.73)/2 \times 0.16 \times 10.00$ =0.864	0.86	m3
同上型枠	小型構造物	0.17 $\times$ 10.00 =1.700	1.70	m2
目地材	瀝青繊維質 $t=1.0mm$	$(0.35+0.73)/2 \times 0.16$ =0.086	0.09	m2

## 堤外水路護岸工 標準断面図



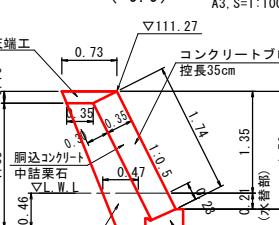
裏込材  
 (全体)  $V = (0.35+0.41)/2 \times 0.55 = 0.21\text{m}^2$   
 (水替)  $V = (0.37+0.41)/2 \times 0.34 = 0.13\text{m}^2$

## 堤外水路護岸工 標準断面図



裏込材  
(全体)  $V = (0.35+0.48)/2 \times 1.29 = 0.54\text{m}^3$   
(水替)  $V = (0.44+0.48)/2 \times 0.64 = 0.29\text{m}^3$

堤外水路護岸工 標準断面図



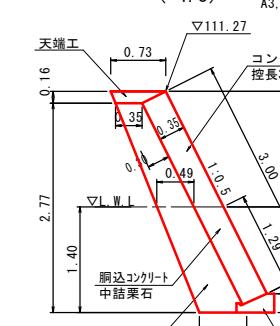
裏込材  
(全体)  $V = (0.35+0.52)/2 \times 1.65 = 0.72$   
(水替)  $V = (0.47+0.52)/2 \times 0.46 = 0.23$

## 堤外水路護岸工 標準断面



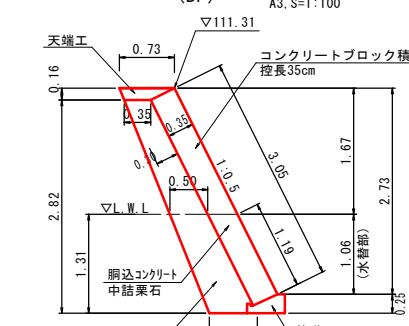
裏込材  
(全体)  $V = (0.35 + 0.52) / 2 \times 1.65 =$   
(水替)  $V = (0.49 + 0.52) / 2 \times 0.28 =$

## 堤外水路護岸工 標準断面



裏込材  
(全体)  $V = (0.35 + 0.63) / 2 \times 2$ .  
(水替)  $V = (0.49 + 0.63) / 2 \times 1$ .

## 堤外水路護岸工 標準断面図



$$\begin{aligned}
 \text{裏込材} \\
 (\text{全体}) \quad V = (0.35+0.63)/2 \times 2.82 = 1.38 \text{m}^2 \\
 (\text{水替}) \quad V = (0.50+0.63)/2 \times 1.31 = 0.74 \text{m}^2
 \end{aligned}$$

### 堤外水路護岸工 材料数量計算表 (全体)

種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート ブロック積	控長35cm	$0.51 \times 2.90 + 1.34 \times 2.00 + 1.74 \times (1.00 + 4.00) + 3.00 \times 0.80 + 3.05 \times 2.10$ =21.664	21.7	m <sup>2</sup>
裏込材	RC-40	$0.21 \times 2.90 + 0.54 \times 2.00 + 0.72 \times (1.00 + 4.00) + 1.36 \times 0.80 + 1.38 \times 2.10$ =9.275	9.3	m <sup>3</sup>
目地材	遮音繊維質 t=10mm	$1.34 \times 0.35$ =0.469	0.5	m <sup>2</sup>
天端工		$2.90 + 2.00 + 1.00 + 4.00 + 0.80 + 2.10$ =12.800	12.8	m
基礎工		$2.90 + 2.00 + 1.00 + 4.00 + 0.80 + 2.10$ =12.800	12.8	m
Ⅱ型小口止工	コンクリート σck=18N/mm <sup>2</sup>	$(0.95 + 1.13) / 2 \times 1.74 \times 0.30$ =0.543	0.5	m <sup>3</sup>
一般養生		コンクリート数量同数 $(0.95 + 1.13) / 2 \times 1.74 \times 0.30$ =0.543	0.5	m <sup>3</sup>
同上型枠	無筋構造物	$(0.95 + 1.13) / 2 \times 1.74 \times 2 + 1.95 \times 0.30$ =4.204	4.2	m <sup>2</sup>
Ⅲ型小口止工	コンクリート σck=18N/mm <sup>2</sup>	$\{ (1.85 + 2.11) / 2 \times 0.52 + 2.11 \times 0.48 + (1.05 + 1.13) / 2 \times 0.74 \} \times 0.30$ =0.86	0.9	m <sup>3</sup>
一般養生		コンクリート数量同数 $\{ (1.85 + 2.11) / 2 \times 0.52 + 2.11 \times 0.48 + (1.05 + 1.13) / 2 \times 0.74 \} \times 0.30$ =0.86	0.9	m <sup>3</sup>
同上型枠	無筋構造物	$\{ (1.85 + 2.11) / 2 \times 0.52 + 2.11 \times 0.48 + (1.05 + 1.13) / 2 \times 0.74 \} \times 2 + 1.95 \times 0.30$ =6.283	6.3	m <sup>2</sup>
雑工(コンクリート ブロック積)	ブロック積 控長35cm	$(0.50 + 2.29) / 2 \times 3.33$ =4.645	4.6	m <sup>2</sup>
同上構造物取壟	無筋構造物	$(0.50 + 2.29) / 2 \times 3.33 \times 0.35$ =1.626	1.6	m <sup>3</sup>

### 堤外水路護岸工 材料數量計算表 (水替)

積算数量計算表(小計)			1.0倍当り数量	
種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート ブロック積	控長35cm	$0.10 \times 2.90 + 0.44 \times 2.00 + 0.23 \times 1.00 + 0.03 \times 4.00 + 1.29 \times 0.80 + 1.19 \times 2.10$ =5.051	5.1	m2
裏込材	RC-40	$0.13 \times 2.90 + 0.29 \times 2.00 + 0.23 \times 1.00 + 0.14 \times 4.00 + 0.78 \times 0.80 + 0.74 \times 2.10$ =3.925	3.9	m3
目地材	瀝青繊維質 t=10mm	$0.44 \times 0.35$ =0.154	0.2	m2
基礎工		$2.90 + 2.00 + 1.00 + 4.00 + 0.80 + 2.10$ =12.800	12.8	m
II型小口止工	コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$(0.99 + 1.13) / 2 \times 1.38 \times 0.30$ =0.439	0.4	m3
一般養生		コンクリート数量同数 $(0.99 + 1.13) / 2 \times 1.38 \times 0.30$ =0.439	0.4	m3
同上型枠	無筋構造物	$(0.99 + 1.13) / 2 \times 1.38 \times 2 + 1.54 \times 0.30$ =3.388	3.4	m2
III型小口止工	コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$[(2.05 + 2.11) / 2 \times 0.12 + 2.11 \times 0.48 + (1.05 + 1.13) / 2 \times 0.74] \times 0.30$ =0.621	0.6	m3
一般養生		コンクリート数量同数 $[(2.05 + 2.11) / 2 \times 0.12 + 2.11 \times 0.48 + (1.05 + 1.13) / 2 \times 0.74] \times 0.30$ =0.621	0.6	m3
同上型枠	無筋構造物	$[(2.05 + 2.11) / 2 \times 0.12 + 2.11 \times 0.48 + (1.05 + 1.13) / 2 \times 0.74] \times 2 + 1.50 \times 0.30$ =4.588	4.6	m2
雑工(コンクリート ブロック積)	ブロック積 控長35cm	$(0.50 + 1.26) / 2 \times 1.41$ =1.241	1.2	m2
同上構造物取壟	無筋構造物	雑工(コンクリートブロック積) $(0.50 + 1.26) / 2 \times 1.41 \times 0.35$ =0.434	0.4	m3

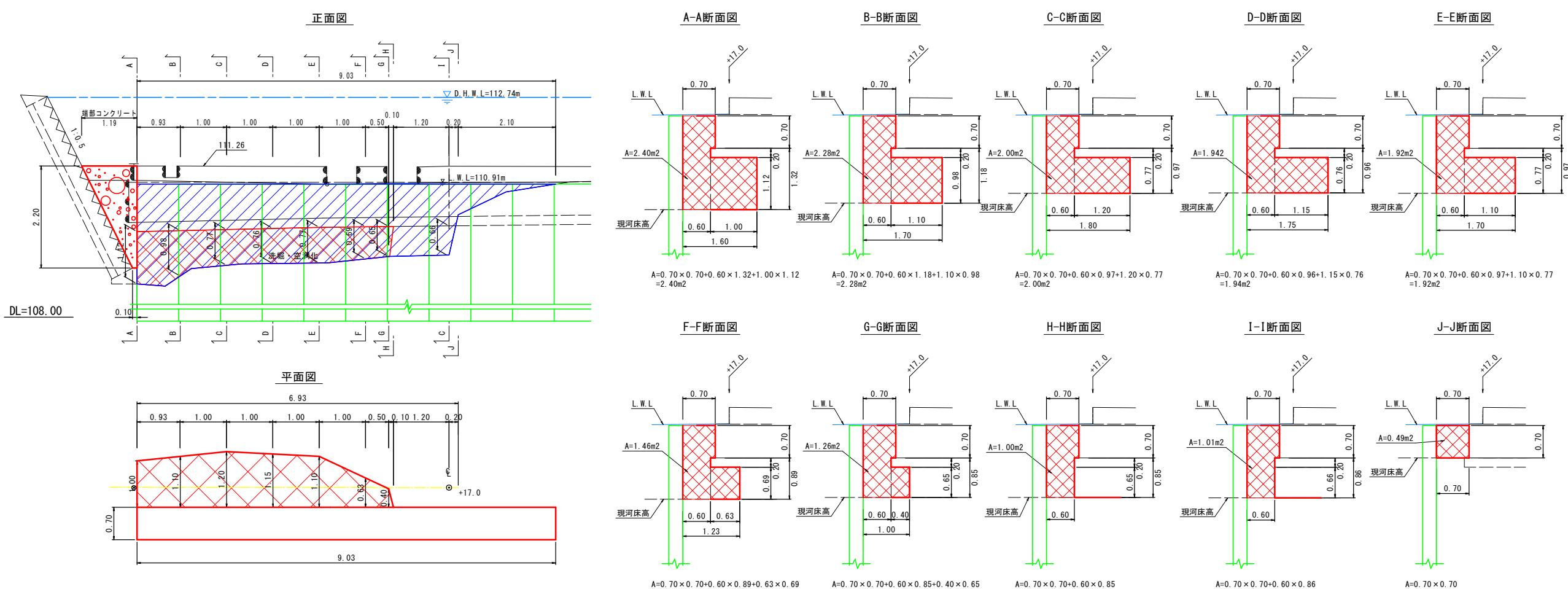
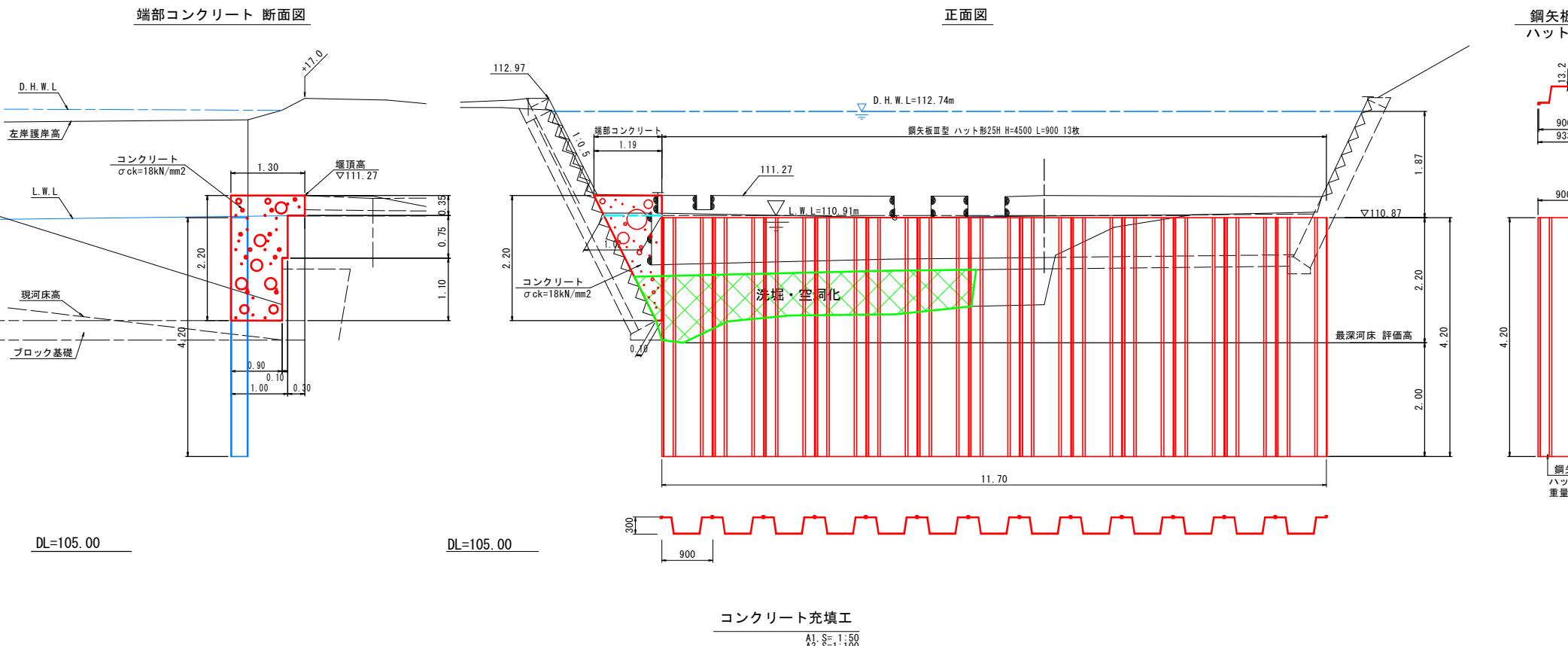
- ※ 天端工に使用するコンクリートは  
高炉セメントB種 18-8-20を標準  
とする。  
それ以外の使用コンクリートは  
高炉セメントB種 18-8-40を標準と  
する。

工事名	7災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	堤外水路護岸工		
作成年月日			
縮尺	各図参照	図面番号	4 / 14
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

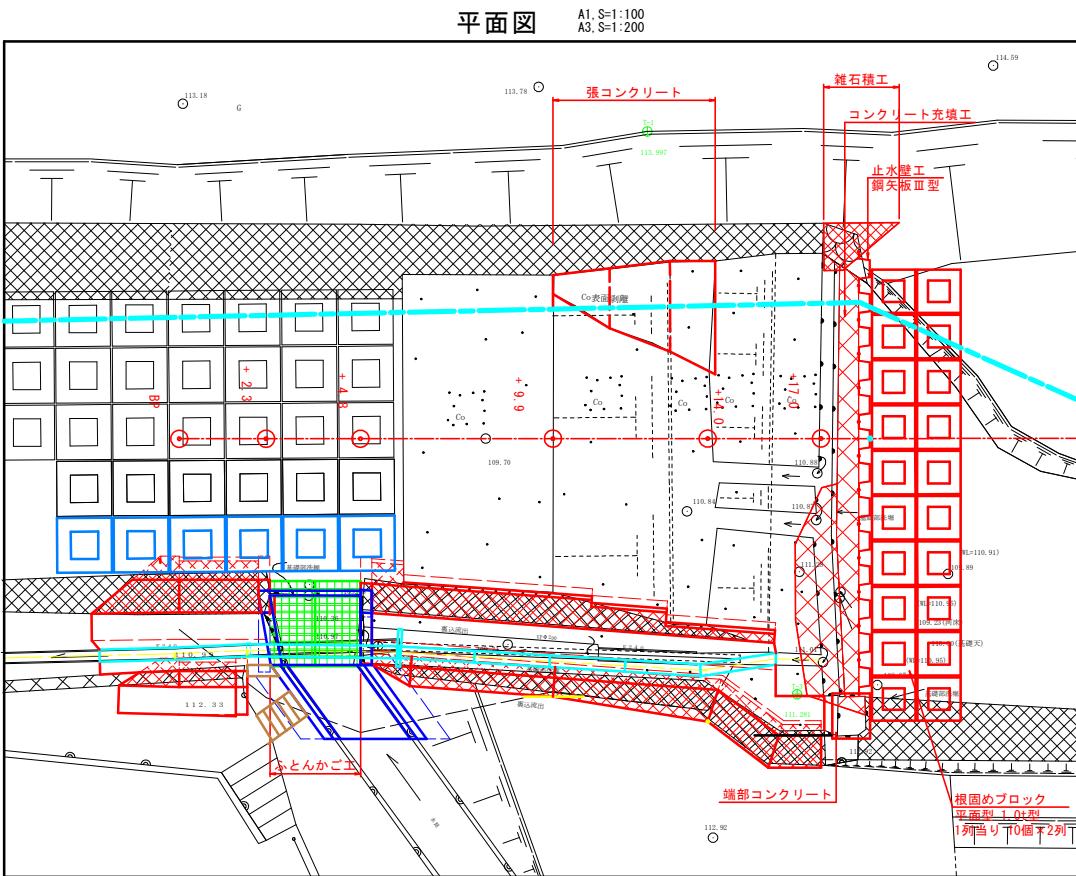
## 止水矢板工・コンクリート充填工

止水矢板工 断面図  
(+17.0) A1, S= 1:50  
A3, S= 1:100

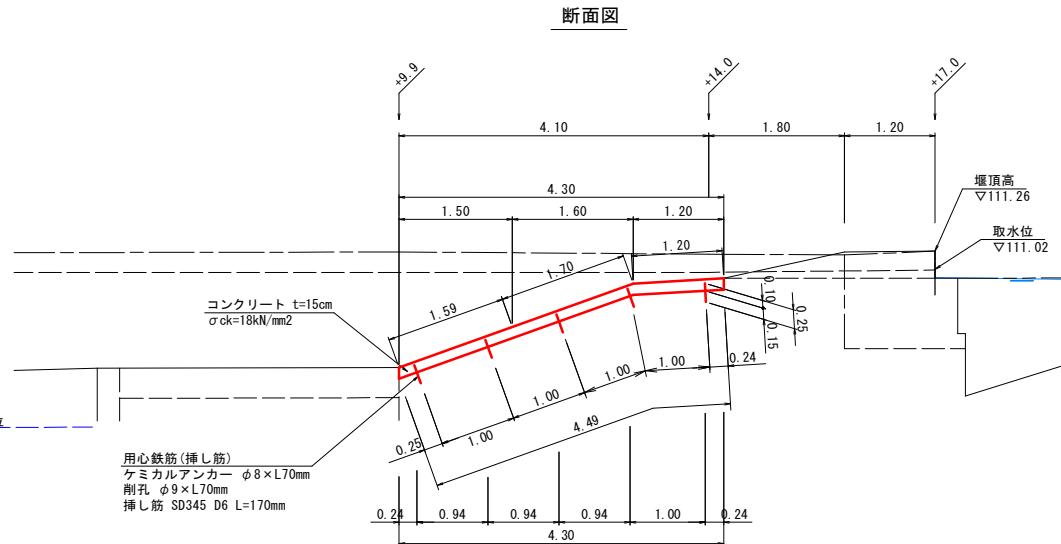


# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

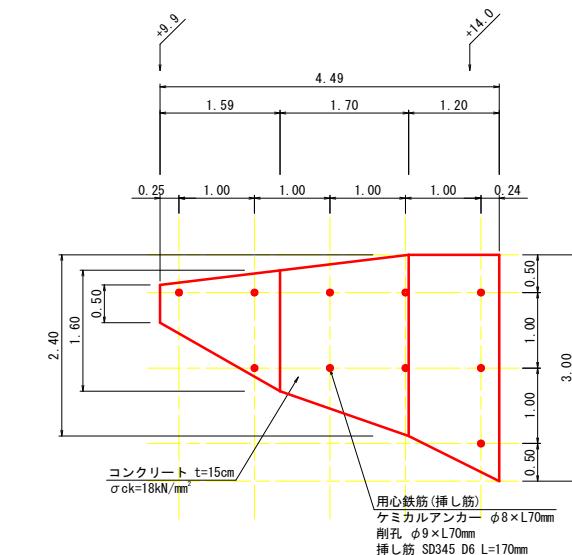
## ふとんかご工・張コンクリート工



張コンクリート工  
A1, S=1:100  
A3, S=1:200



展開図



張コンクリート工 材料数量計算表 (全体)

種別	規 格	計 算 式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$ $t=15cm$	$(0.50+1.60)/2 \times 1.59 + (1.60+2.40)/2 \times 1.70 + (2.40+3.00)/2 \times 1.20$ $[(0.50+1.60)/2 \times 1.59 + (1.60+2.40)/2 \times 1.70 + (2.40+3.00)/2 \times 1.20] \times 0.15$	=8.310 =1.246	m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>
一般養生			=1.246	m <sup>3</sup>
	ケミカルアンカー $\phi 8 \times 70mm$			1.2 m <sup>3</sup>
用心鉄筋 (挿し筋)	ドリル削孔 $\phi 9mm L=70mm$	$10.000$	=10.000	10.0 本
	ドリル削孔 $\phi 9mm L=70mm$	$0.07 \times 10.0$	=0.700	0.7 m
	アンカーブル (SD345) $D6 L=170mm$	$D6 単位質量 0.249kg/m$ $0.17 \times 0.249 \times 10.0$	=0.423	0.4 kg

1.0式当り数量

張コンクリート工 材料数量計算表 (水替)

種別	規 格	計 算 式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$ $t=15cm$	$(0.50+1.60)/2 \times 1.59 + (1.60+2.40)/2 \times 1.70 + (2.40+3.00)/2 \times 1.20$ $[(0.50+1.60)/2 \times 1.59 + (1.60+2.40)/2 \times 1.70 + (2.40+3.00)/2 \times 1.20] \times 0.15$	=8.310 =1.246	m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>
一般養生			=1.246	m <sup>3</sup>
	ケミカルアンカー $\phi 8 \times 70mm$			1.2 m <sup>3</sup>
用心鉄筋 (挿し筋)	ドリル削孔 $\phi 9mm L=70mm$	$10.000$	=10.000	10.0 本
	ドリル削孔 $\phi 9mm L=70mm$	$0.07 \times 10.0$	=0.700	0.7 m
	アンカーブル (SD345) $D6 L=170mm$	$D6 単位質量 0.249kg/m$ $0.17 \times 0.249 \times 10.0$	=0.423	0.4 kg

1.0式当り数量

※ 復旧箇所の堰体は、破損・剥離した凹凸が著しい粗面状態で一様でない。そのため、張りコンクリート・用心鉄筋(挿し筋)長も平均的なものであり、必ずしも現地と一致しないため、施工時は監督員と協議し作業を行うこと。アンカーブルは、異形棒鋼片面カットのものを使用すること。

ふとんかご 材料数量計算表 (全体)

種別	規 格	計 算 式	数量	単位
ふとんかご	W1200×H500 網目13cm, 線径4.0mm, 亜鉛メッキ	$2.00 \times 2$	=4.000	個
吸出防止材	$t=10mm$ 厚さ10mm以上, 開孔径0.2mm以下, 引張り強度9.8kN/m以上 (全体)	$2.40 \times (2.00 \times 2 + 0.50 \times 2 + 0.25) + 2.00 \times 0.50 \times 4$	=16.600	m <sup>2</sup>

1.0式当り数量

ふとんかご 材料数量計算表 (水替)

種別	規 格	計 算 式	数量	単位
ふとんかご	W1200×H500 網目13cm, 線径4.0mm, 亜鉛メッキ	$2.00 \times 2$	=4.000	個
吸出防止材	$t=10mm$ 厚さ10mm以上, 開孔径0.2mm以下, 引張り強度9.8kN/m以上 (水替)	$2.40 \times (2.00 \times 0.50 + 0.25 \times 0.12) + 2.00 \times (0.50 \times 0.12) \times 2$	=9.368	m <sup>2</sup>

1.0式当り数量

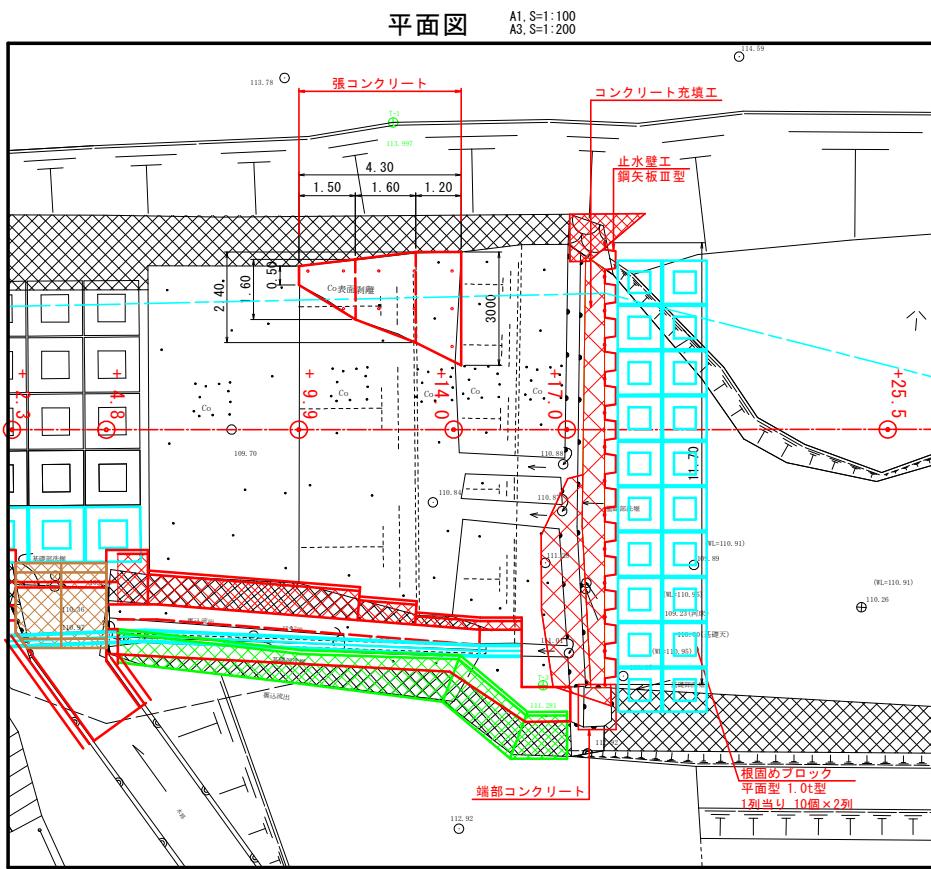
※ 張コンクリート工に使用するコンクリートは高炉セメントB種18-8-20を標準とする。

※ ふとんかご(カゴマット)工、護岸背面の土中水圧(間隙水圧)の増大を予防する。その際、吸い出し防止材を確実に設置し土砂流出を防止する。

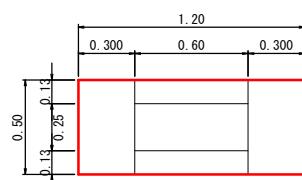
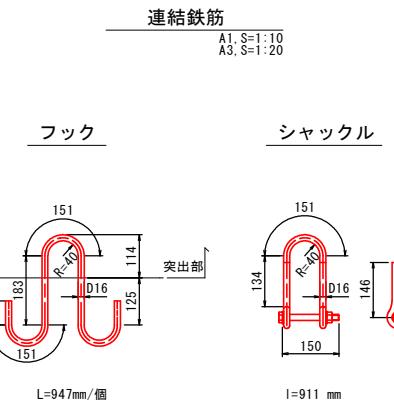
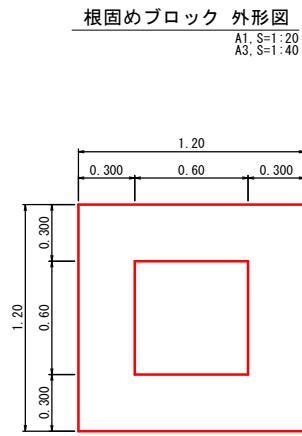
工事名	7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	ふとんかご工・張コンクリート工		
作成年月日			
縮尺	各図参照 図面番号 6 / 14		
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

## 上流護床工 構造図

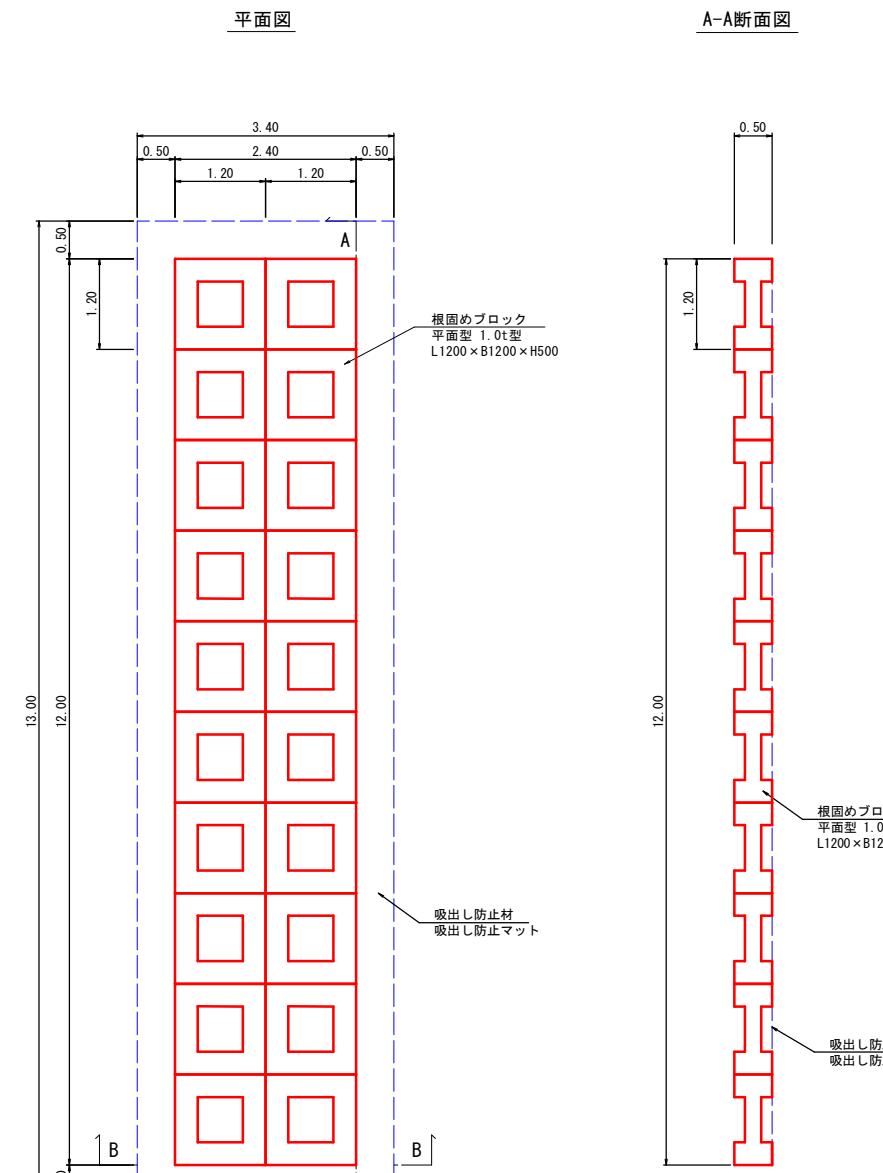


根固めブロック (参考図)  
1.0t 用



上流護床工 (根固めブロック)

A1, S=1:150  
A3, S=1:100

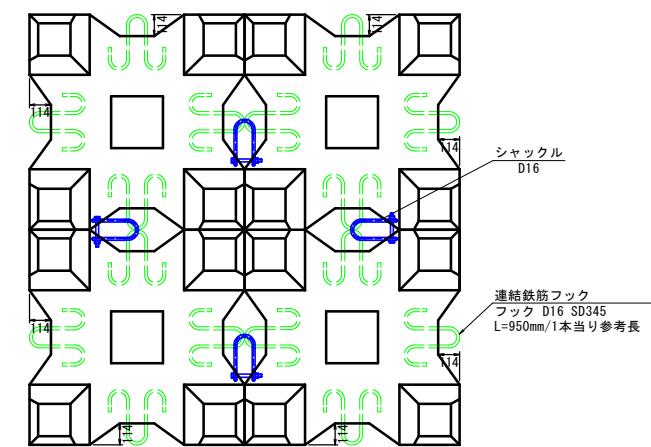


A-A断面図

B-B断面図

連結状況参考図

A1, S=1:20  
A3, S=1:40



上流護床工 (根固めブロック) 材料数量計算表 (全体)				
種 别	規 格	計 算 式	数 量	単位
護床 ブロック	B1. 20×H0. 50 1.0t用	12. 00÷1. 20=10. 00個 N=10×2	=20. 0	個
連結鉄筋 (参考数量)	フック D16 SD345	D16 単位質量 1. 560kg/m, L=950mm/1本当たり参考長 0. 95×1. 560×56	=82. 992	kg
連結金具 (参考数量)	シャックル	N=28	=28. 0	個
吸い出し防止材	吸い出し防止マット 合織不織布 (t=10mm)	13. 00×3. 40	=44. 20	m²

上流護床工 (根固めブロック) 材料数量計算表 (水替)				
種 別	規 格	計 算 式	数 量	単位
護床 ブロック	B1. 20×H0. 50 1.0t用	12. 00÷1. 20=10. 00個 N=10×2	=20. 0	個
連結鉄筋 (参考数量)	フック D16 SD345	D16 単位質量 1. 560kg/m, L=950mm/1本当たり参考長 0. 95×1. 560×56	=82. 992	kg
連結金具 (参考数量)	シャックル	N=28	=28. 0	個
吸い出し防止材	吸い出し防止マット 合織不織布 (t=10mm)	13. 00×3. 40	=44. 20	m²

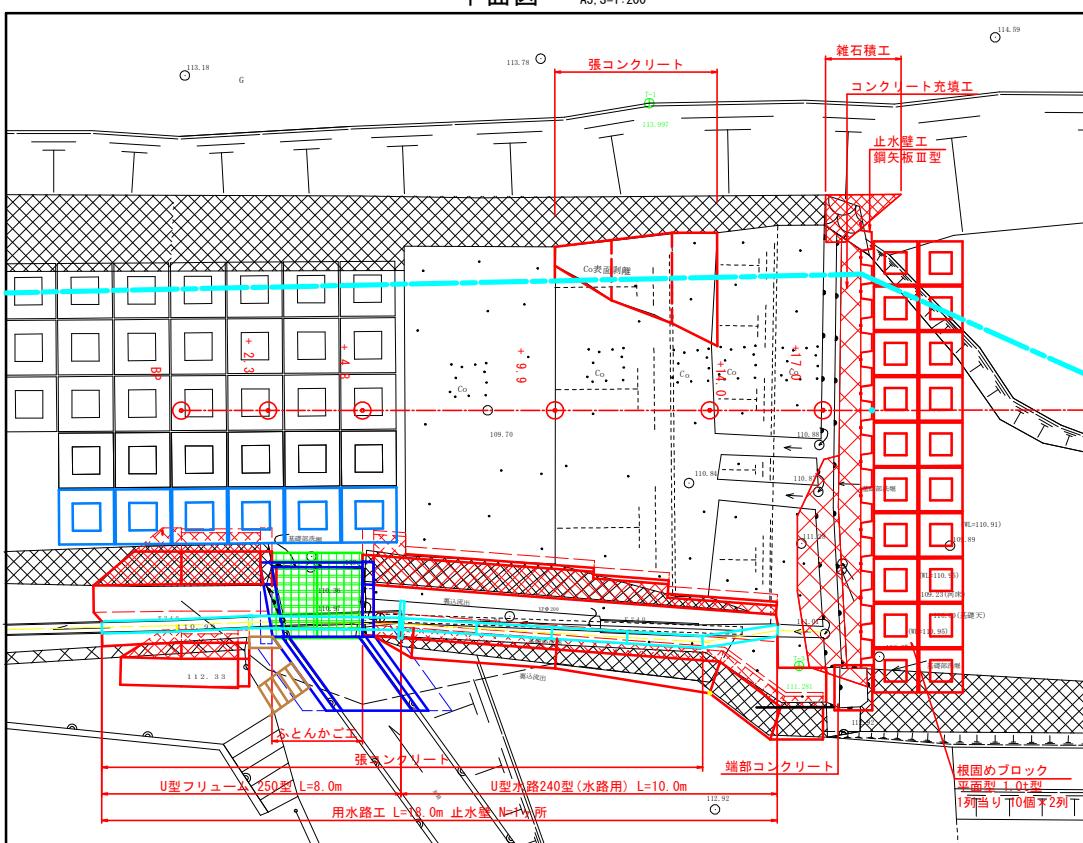
※ 上流側護床工  
根固めブロック設置時において、  
ブロック底面に吸い出し防止材を  
確実に敷設すること。

工 事 名	7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図 面 名	上流護床工 構造図		
作成年月日			
縮 尺	各 図 参 照 図面番号 7 / 14		
会 社 名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

## 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

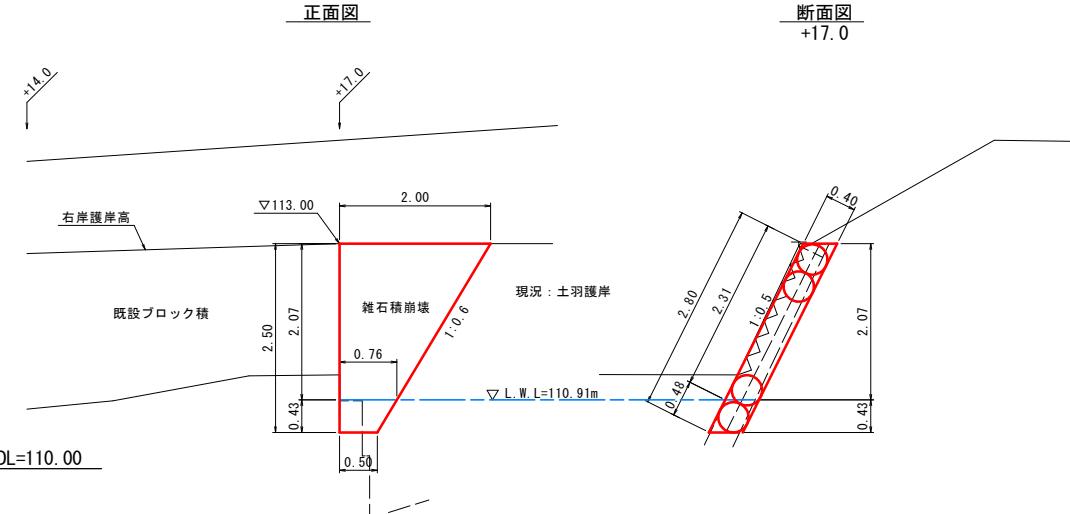
用水路工・右岸石積工

## 平面図 A1, S=1:100 A3, S=1:200



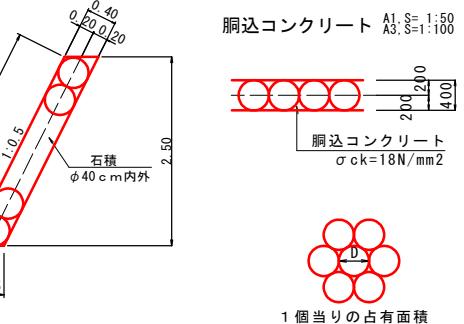
## 右岸石積工 展開図

A1, S= 1:5  
A3, S=1:10



## 雜工（石積工）

A1. S= 1:50  
A3. S=1:100



### 右岸石積工 材料数量計算表 (全体)

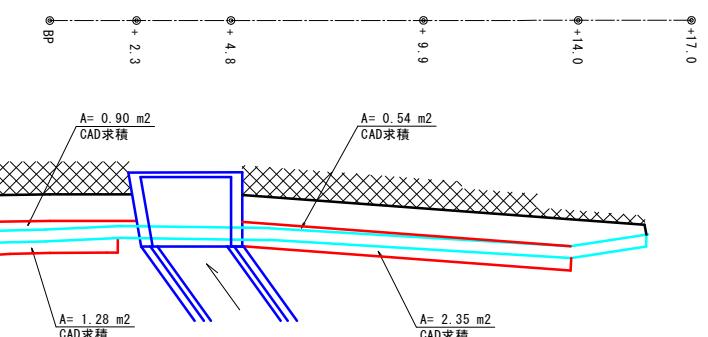
右岸石積工 材料数量計算表 (全体)			1.0ヶ所当たり数量	
種別	規格	計算式	数量	単位
雑工 (石積)	石積 $\phi 40\text{cm}$ 内外	$(0.50+2.00) / 2 \times 2.80$	=3.500	3.50 m <sup>2</sup>
胴込コンクリート	無筋構造物 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	胴込コンクリート : 18-8-20BBを標準とする $3.50 \times 0.79 / 10.0$	=0.277	0.28 m <sup>3</sup>

### 右岸石積工 材料數量計算表 (水替)

右岸石積工 材料数量計算表(水音)			1.0ヶ所当たり数量	
種別	規格	計算式	数量	単位
雜工 (石積)	石積 $\phi 40\text{cm}$ 内外	$(0.50+0.76) \times 2 \times 0.48$ =0.302	0.30	m <sup>2</sup>
胴込コンクリート	無筋構造 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	胴込コンクリート : 18-8-20BBを標準とする $0.302 \times 0.79/10.0$ =0.024	0.02	m <sup>3</sup>

## 張コンクリート工

S=1:100



張コンクリート工 材料数量計算表

張コンクリート工 材料数量計算表			1.0ヶ所当たり数量	
種別	規格	計算式	数量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$0.90+1.28+0.54+2.35$	=5.070	5.07
	$t=10cm$	$(0.90+1.28+0.54+2.35) \times 0.10$	=0.507	0.51
一般養生	コンクリート数量同数 $(0.90+1.28+0.54+2.35) \times 0.10$		=0.507	0.51

※ 止水壁工、張コンクリート工、石積工に使用するコンクリートは高炉セメントB種 18-8-20を標準とする。

路工

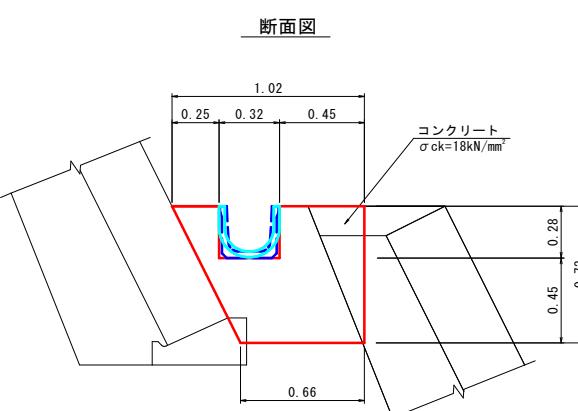
U字フリューム250型 材料数量計算表			10.0m当り数量	
種別	規格	計算式	数量	単位
水路	U字フリューム250型 L=4000	10.00 / 4.0 (参考重量: 206kg / 4.0m)	2.50	個

U型水路240型 (水路用)  
A1, S=1:20  
A3, S=1:40

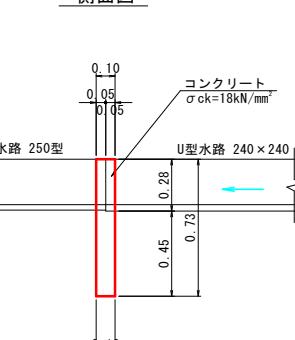
U型水路240型(水路用) 材料数量計算表			10.0m当り数量	
名 称	規 格	算 定 式	数 量	単 位
水路	U型水路 240型 (水路用)	10.0 / 2.0	5.00	本

## 止水壁 構造図

A1, S=1:20  
A3, S=1:40



### 侧面図



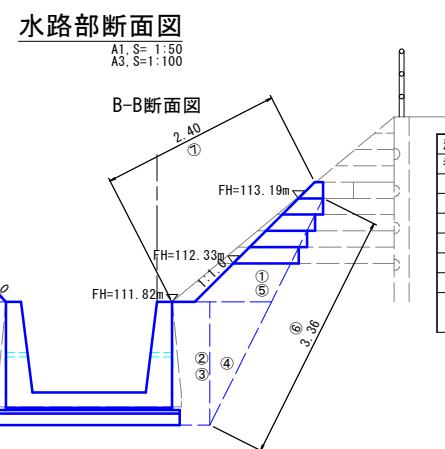
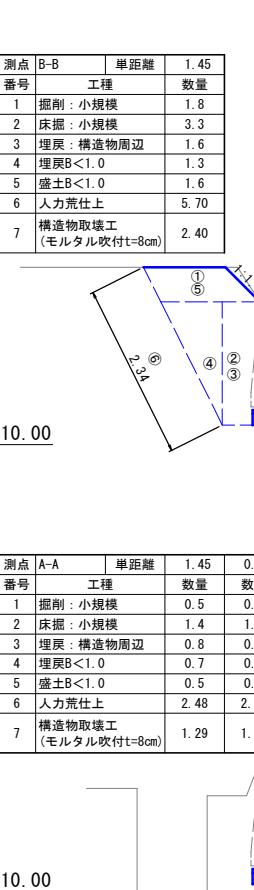
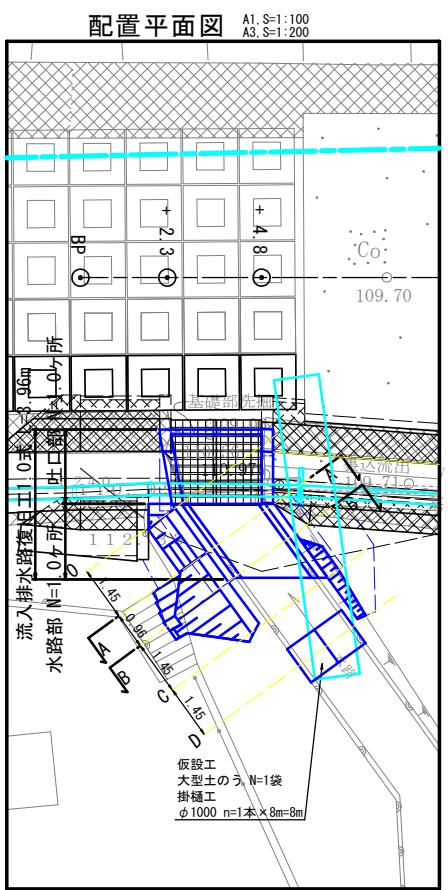
### 止水壁 材料数量計算表

止水壁 材料数量計算表		1.0基当たり数量	
種別	規格	計算式	数量 単位
コンクリート	無筋構造物 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	コンクリート : 18-8-20BBを標準とする $((1.02+0.66)/2 \times 0.73 - 0.32 \times 0.28) \times 0.10$ $=0.052$	0.05 m <sup>3</sup>
一般養生		コンクリート数量同数 $((1.02+0.66)/2 \times 0.73 - 0.32 \times 0.28) \times 0.10$ $=0.052$	0.05 m <sup>3</sup>
同上型枠	無筋構造物	$((1.02+0.66)/2 \times 0.73 - 0.32 \times 0.28) \times 2 + 0.73 \times 0.10 + (0.32+0.28+0.28) \times 0.10$ $=1.208$	1.21 m <sup>2</sup>

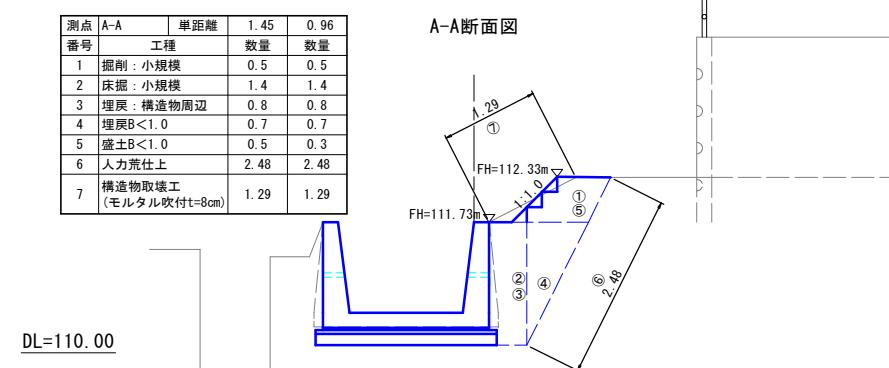
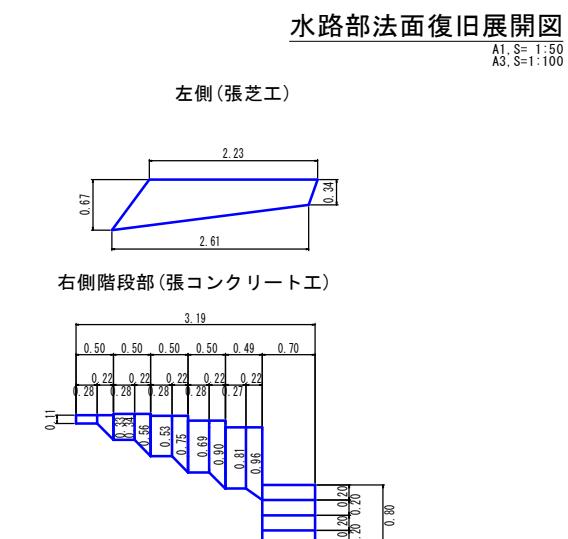
B種 18-8-20を標準とする。			
工事名	7災第4号 岩岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	用水路工・右岸石積工		
作成年月日			
縮尺	各図参照	図面番号	8 / 14
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

# 7災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

## 流入排水路復旧図 (4-1)



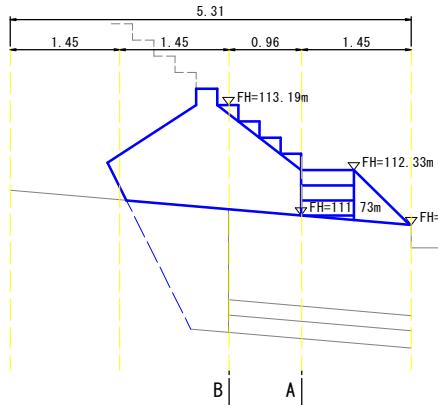
## 水路部



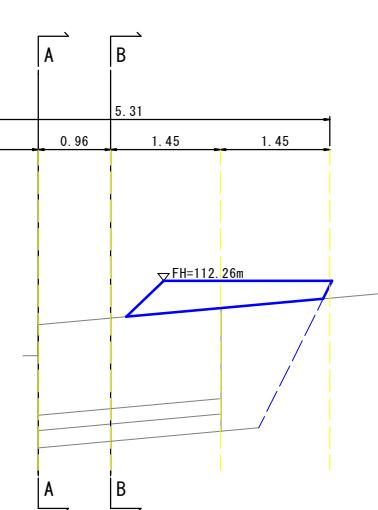
## 水路部側面図

A1, S=1:50  
A3, S=1:100

### 水路部 右側面図



### 水路部 左側面図



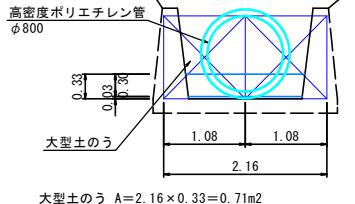
## 流入排水路復旧工 材料数量計算表

種別	規 格	計 算 式	1.0式当り数量	単位
作業土工	掘削 (小規模)	土工 総括表より 4,200	4.2	m <sup>3</sup>
	床掘 (小規模)	土工 総括表より 8,900	8.9	m <sup>3</sup>
	埋戻 (構造物周辺)	土工 総括表より 4,600	4.6	m <sup>3</sup>
	埋戻B<1.0	土工 総括表より 4,100	4.1	m <sup>3</sup>
	盛土B<1.0	土工 総括表より 3,700	3.7	m <sup>3</sup>
	不足土	土工 総括表より 0,700	0.7	m <sup>3</sup>
	盛土法面整形	盛土法面保養工同数 1,222+7,599	8,821	m <sup>2</sup>
	人力荒仕上	土工 総括表より 14,700	14.7	m <sup>2</sup>
	盛土法面保護工	張芝工 (0.67+0.34)×1/2×(2.23+2.61)×1/2	1.222	m <sup>2</sup>
		1.03×0.74×1/2+(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.27	1.129	m <sup>2</sup>
盛土法面保護工	張コンクリート工 t=10cm	(1.43+1.39)×1/2×(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.28	1.411	m <sup>2</sup>
		(2.24+2.20)×1/2×(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.28	2.046	m <sup>2</sup>
		(3.62+3.78)×1/2×(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.28	2.083	m <sup>2</sup>
		(0.90+0.69)×1/2×(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.28	0.657	m <sup>2</sup>
	張コンクリート工 t=10cm	(0.56+0.34)×1/2×(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.28	0.273	m <sup>2</sup>
	計	張コンクリート工 t=10cm (1.129+1.411+2.046+2.083+0.657+0.273)	7.599	m <sup>2</sup>
	一般養生	張コンクリート工 t=10cm 7,599×0.10	0.760	m <sup>3</sup>
	張コンクリート 型枠	均しコンクリート (0.66+0.60)×1/2×(0.70+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.22	0.811	m <sup>2</sup>
		(0.75+0.53)×1/2×(0.66+0.60)×1/2×0.70+(1.15+1.12)×1/2×0.22	0.288	m <sup>2</sup>
	計	均しコンクリート RC-40 t=150mm 5,921	1.099	m <sup>2</sup>
均しコンクリート	無筋構造物 σ ck=18N/mm <sup>2</sup>	無筋構造物 σ ck=18N/mm <sup>2</sup>	5.921	m <sup>2</sup>
	一般養生	一般養生 0.230+0.296	0.526	m <sup>3</sup>
	同上型枠	同上型枠 均しコンクリート 0.228+0.247	0.475	m <sup>2</sup>
	敷モルタル	敷モルタル 1:3 0.163	0.163	m <sup>3</sup>
	転体コンクリート	転体コンクリート σ ck=21N/mm <sup>2</sup> 2,180+2,714	4.894	m <sup>3</sup>
	一般養生	一般養生 小型構造物 2,180+2,714	4.894	m <sup>3</sup>
	同上型枠	同上型枠 転体コンクリート 9,569+15,073	24.642	m <sup>2</sup>
	鉄筋	鉄筋 D13 SD295 (73,00+103,00)/1000	0.18	t
	底版コンクリート	底版コンクリート σ ck=18N/mm <sup>2</sup> 0.099	0.099	m <sup>3</sup>
	一般養生	一般養生 小型構造物 0.099	0.099	m <sup>3</sup>
水抜きパイプ	水抜きパイプ	水抜きパイプ VU管 φ50 0.60+1.16	1.760	m
	吸出防止材	吸出防止材 合織不織布 t=10mm 300mm×300mm/ヶ所 0.18+0.36	0.540	m <sup>2</sup>
	構造物取壟工	構造物取壟工 鉄筋コンクリート 1,999+3,187	5.186	m <sup>3</sup>
	構造物取壟工	構造物取壟工 無筋コンクリート 0.420	0.420	m <sup>3</sup>
	仮設工	仮設工 大型土のう 1,000	1.000	袋
	掛端工	掛端工 高密度ポリエチレン管 φ1000 8,000	8,000	m

## 仮設工

A1, S=1:50  
A3, S=1:100

### 断面図

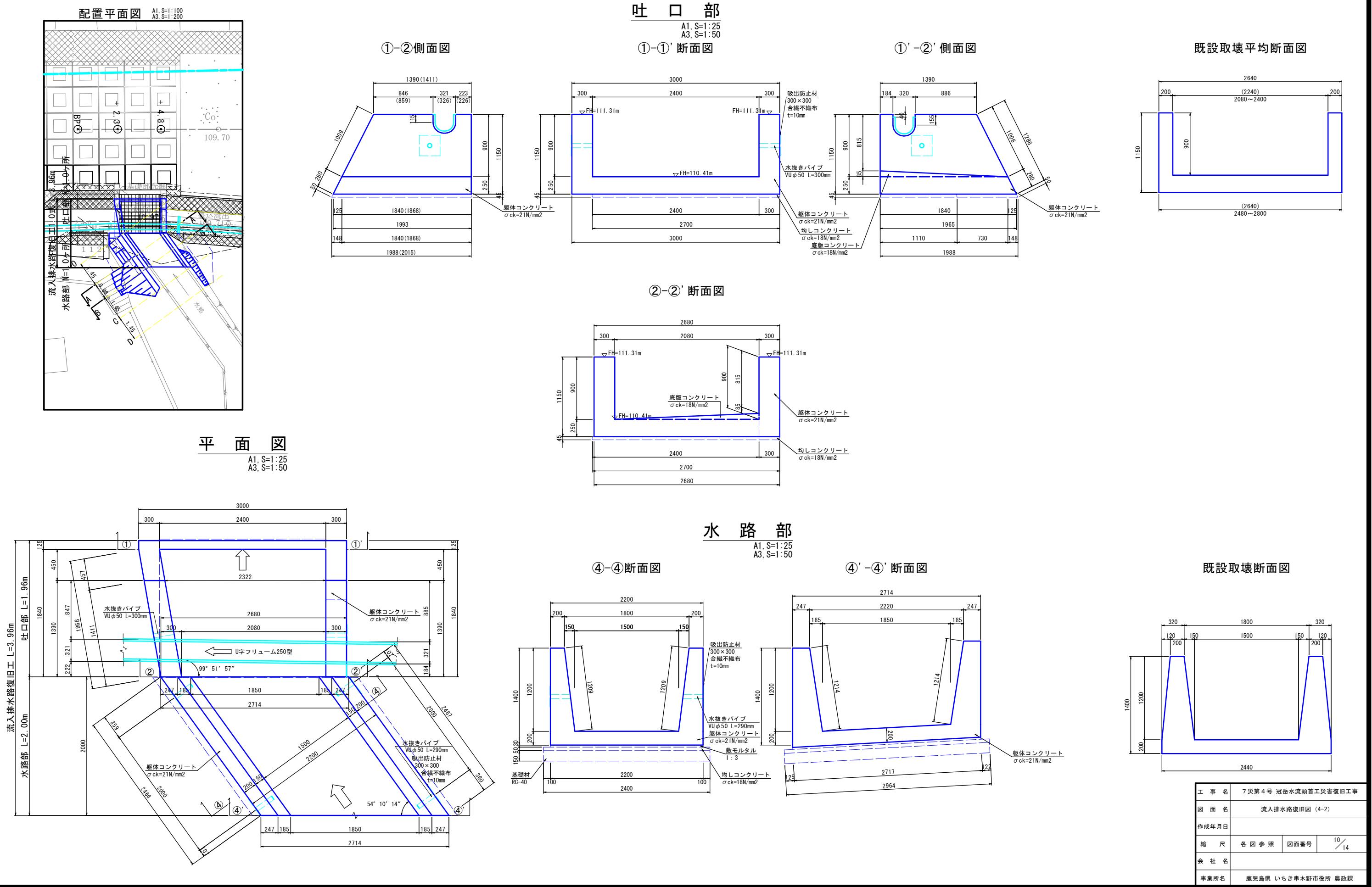


大型土のう A=2.16×0.33=0.71m<sup>2</sup>  
N=0.71/(1.08×1.10)=0.59≈1袋  
大型土のう数量  
製作・据付・撤去 N=1袋

工事名	7災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	流入排水路復旧図 (4-1)		
作成年月日			
縮尺	各図参照	図面番号	9 / 14
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

# 7災第4号 冠岳水流頭工災害復旧工事

## 流入排水路復旧図 (4-2)

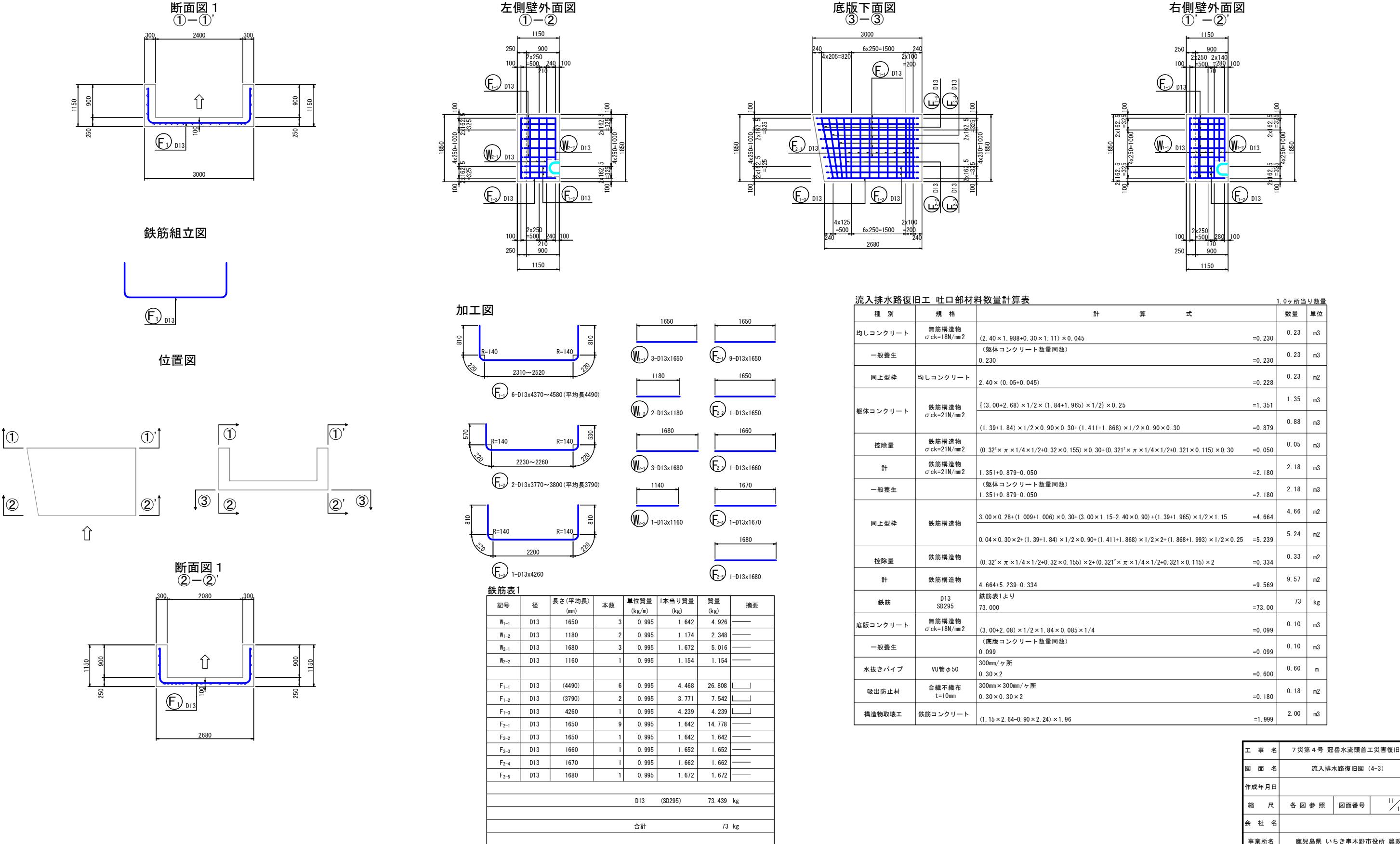


# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

## 流入排水路復旧図 (4-3)

### 吐口部配筋図

A1, S= 1:50  
A3, S=1:100

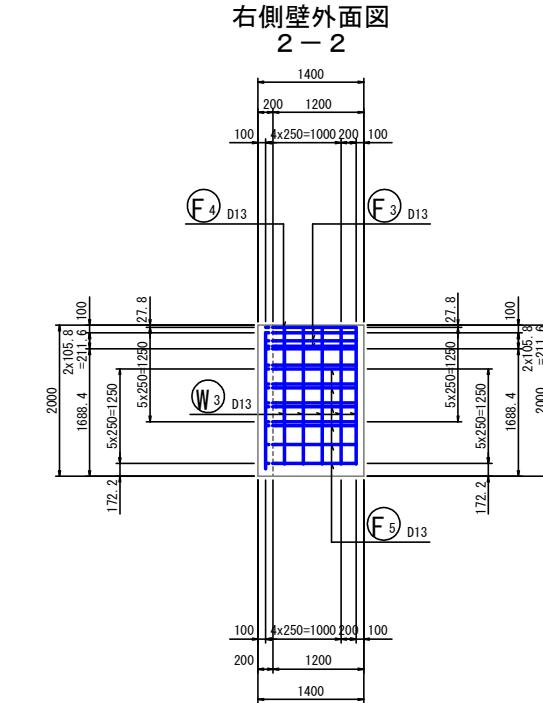
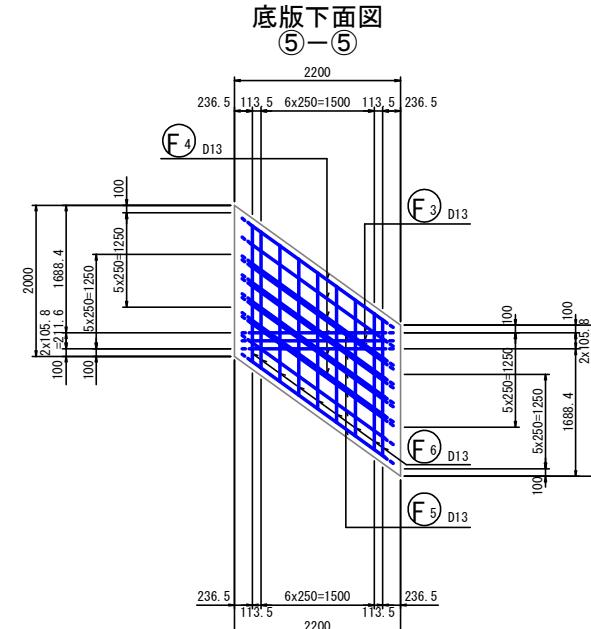
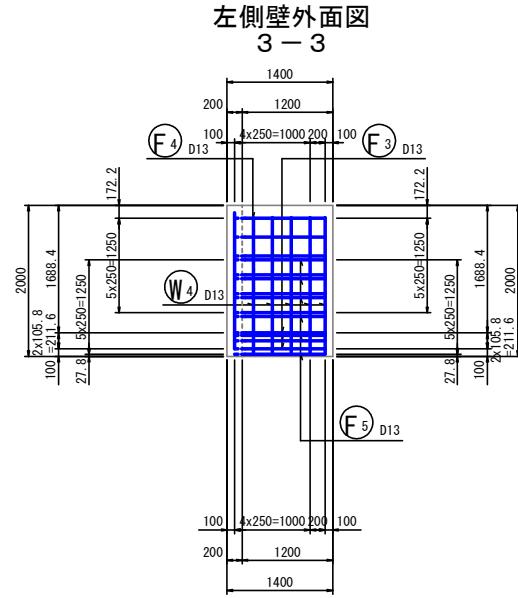
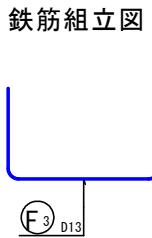
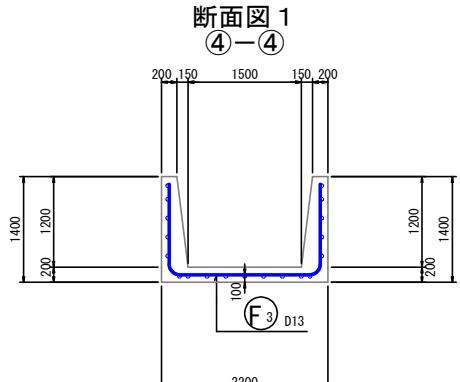


# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

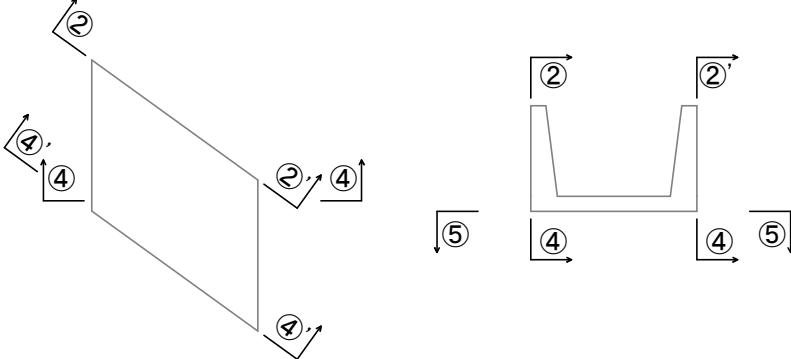
## 流入排水路復旧図 (4-4)

### 水路部配筋図

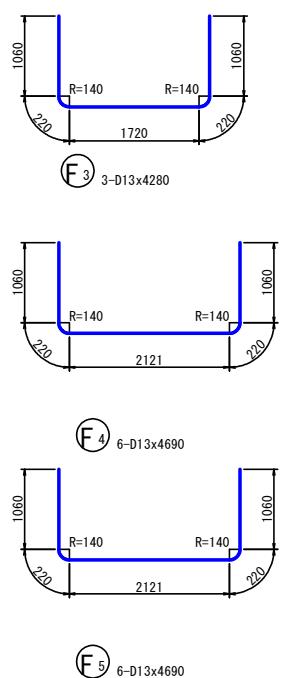
A1, S= 1:50  
A3, S=1:100



### 位置図



### 加工図



### 鉄筋表2

記号	径	長さ(平均長) (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
W3	D13	1800	5	0.995	1.791	8.955	——
W4	D13	1800	5	0.995	1.791	8.955	——
F3	D13	4280	3	0.995	4.259	12.777	——
F4	D13	4690	6	0.995	4.667	28.002	——
F5	D13	4690	6	0.995	4.667	28.002	——
F6	D13	1800	9	0.995	1.791	16.119	——
D13 (SD295) 102.81 kg							
合計 103 kg							

### 流入排水路復旧工 水路部材料数量計算表

種別	規格	計算式	数量	単位
基礎材	RC-40 t=150mm	$2.40 \times 2.467$	=5.921	m <sup>2</sup>
均しコンクリート	無筋構造物 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$t=50mm$ $2.40 \times 2.467 \times 0.05$	=0.296	m <sup>3</sup>
一般養生		(均しコンクリート数量同数) 0.296	=0.296	m <sup>3</sup>
同上型枠	鉄筋構造物	$2.467 \times 0.05 \times 2$	=0.247	m <sup>2</sup>
敷モルタル	1 : 3	$2.20 \times 2.467 \times 0.03$	=0.163	m <sup>3</sup>
躯体コンクリート	鉄筋構造物 $\sigma_{ck}=21N/mm^2$	$\{2.20 \times 1.40 - (1.80+1.50) \times 1/2 \times 1.20\} \times 2.467$	=2.714	m <sup>3</sup>
一般養生		(躯体コンクリート数量同数) 2.714	=2.714	m <sup>3</sup>
同上型枠	鉄筋構造物	$(1.40+1.209) \times 2.467 \times 2 + [2.20 \times 1.40 - (1.80+1.50) \times 1/2 \times 1.20] \times 2$	=15.073	m <sup>2</sup>
鉄筋	D13 SD295	鉄筋表2より 103.000	=103.00	kg
水抜きパイプ	VU管 φ50	290mm/ヶ所 0.29×4	=1.160	m
吸出防止材	合織不織布 t=10mm	300mm×300mm/ヶ所 0.30×0.30×4	=0.360	m <sup>2</sup>
構造物取壠工	鉄筋コンクリート	$[1.40 \times 2.44 - (1.20 \times 0.12 \times 1/2 \times 2 + (1.80+1.50) \times 1/2 \times 1.20)] \times 2.467$	=3.187	m <sup>3</sup>

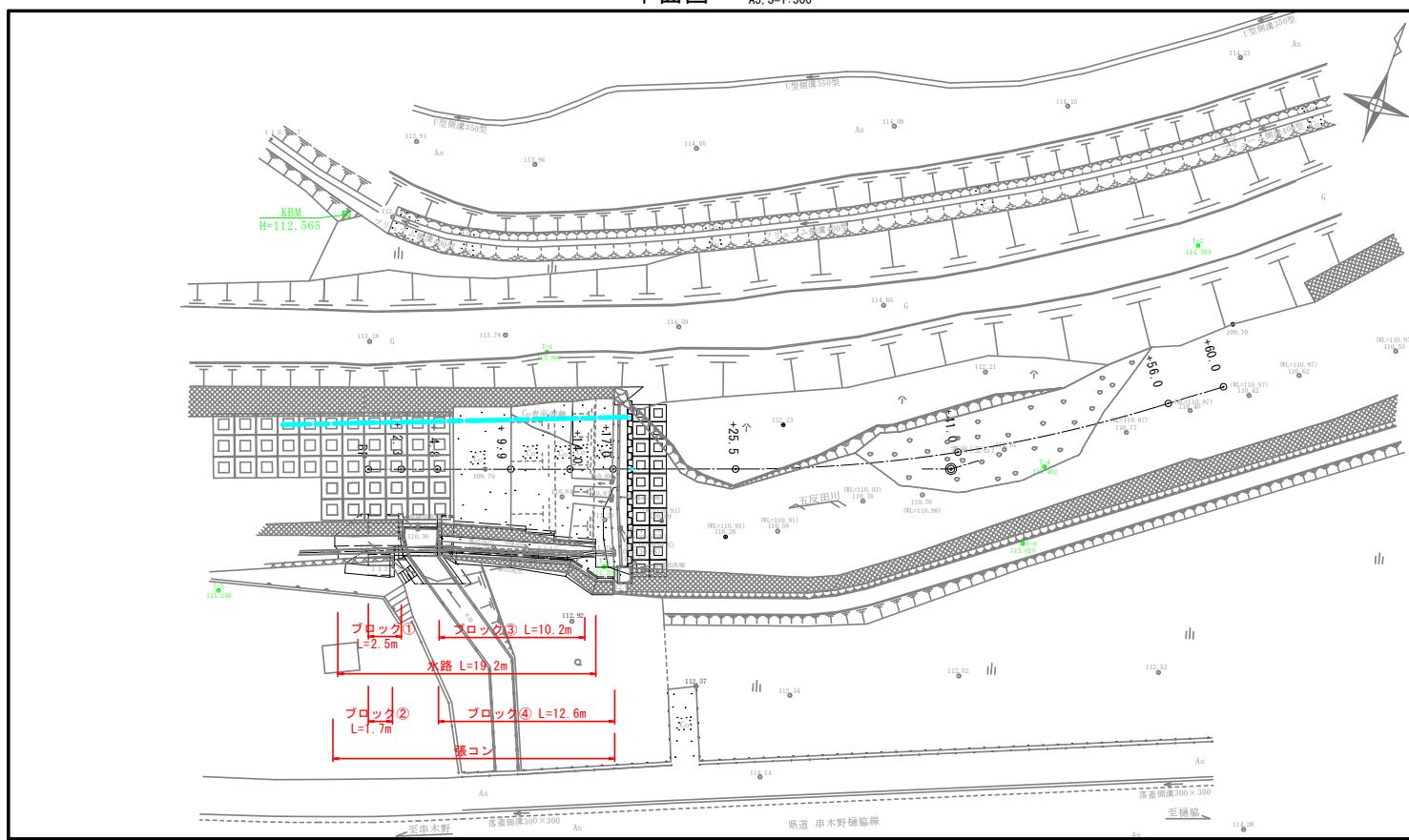
工事名	7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	流入排水路復旧図 (4-4)		
作成年月日			
縮尺	各図参照 図面番号 12 / 14		
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

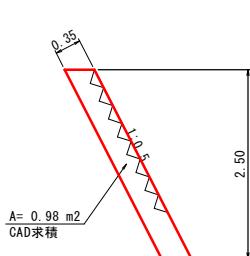
## 取壊し工

平面図

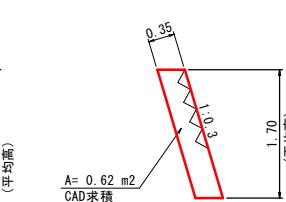
A1, S=1:250  
A3, S=1:500



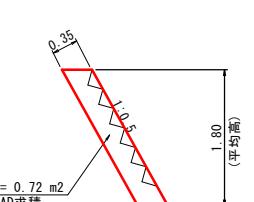
ブロック①  
A1, S=1:50  
A3, S=1:100



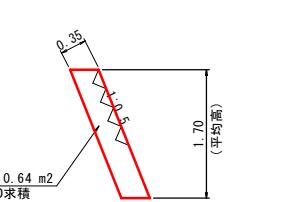
ブロック②  
A1, S=1:50  
A3, S=1:100



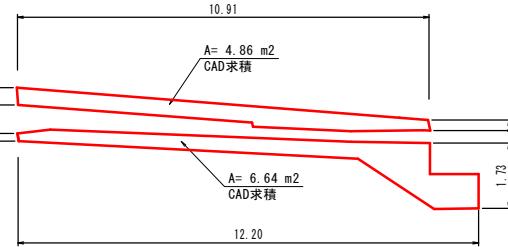
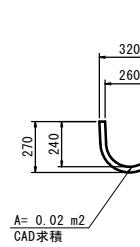
ブロック③  
A1, S=1:50  
A3, S=1:100



ブロック④  
A1, S=1:50  
A3, S=1:100



水路  
A1, S=1:20  
A3, S=1:40



取壊工数量表

種別	規格	計算式	数量	単位
ブロック①	無筋構造物	$0.98 \times 2.5$	=2.450	m <sup>3</sup>
ブロック②	無筋構造物	$0.62 \times 1.7$	=1.054	m <sup>3</sup>
ブロック③	無筋構造物	$0.72 \times 10.2$	=7.344	m <sup>3</sup>
ブロック④	無筋構造物	$0.64 \times 12.6$	=8.064	m <sup>3</sup>
水路	無筋構造物	$0.02 \times 19.2$	=0.384	m <sup>3</sup>
張コン	無筋構造物 t=10cm	$(4.09+1.30+4.86+6.64) \times 0.10$	=1.689	m <sup>3</sup>
コンクリート切断	土工総括表より 12.2		=12.20	m
取壊無筋コンクリート	土工総括表より 1.7		=1.700	m <sup>3</sup>
合計	無筋構造物	$2.5+1.1+7.3+8.1+0.4+1.7+1.7$	=22.800	22.8 m <sup>3</sup>

工事名	7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事		
図面名	取壊し工		
作成年月日			
縮尺	各図参照	図面番号	13 / 14
会社名			
事業所名	鹿児島県 いちき串木野市役所 農政課		

# 7 災第4号 冠岳水流頭首工災害復旧工事

## 仮設計画図

平面図

A1, S=1:250  
A3, S=1:500

